

風

仲間の心に温かい
風を吹かせよう！

～夏風～

国見町立
県北中学校

R 3. 9. 10(金)
第19号

3学年だより

『人智を超えた大きな力が働いている』

スポーツの世界でも技術に秀でた選手は、ある程度の成績を残しますが、トップに昇りつめることは少ないようです。時々、技術だけでは計り知れない「何か」大きな力が働いていると感ずることがあるのです。幸運なことが次々と続き驚いたこと。その逆に、自分には不幸なことが何度も襲ってくるなど感じたことがある人もいることでしょう。「悪いことばかりしていると、いつか自分に降りかかってくるのだよ」と教えられた人もいるかもしれません。そういう人智を超えた何かを、「神の思し召し」とか、「サムシンググレード」というのでしょうか。そういう体験をした人は結構いますよね。

トップに立つ選手は、「かげの努力」をしているものです。「かげの努力」が人智を超えた大きな力を呼び込むものだと感じました。そういう人を優勝するにふさわしい人間ということでしょうね。

受験でも同じことが言えます。大切な「自律心」を育むためには、「凡事徹底」を図り、「進路を実現するにふさわしい力」を身につけることが必要ではないでしょうか。

3学年主任 今村恵美子

* 人智を超えた・・・人の知恵や知識では到達できないと思われる様子。

県北中体連駅伝大会 頑張りました！



【県北中体連駅伝大会に出場して】

今回の駅伝大会では自分の力とは思えないほどの力を発揮することができました。過去の大会では、周りの選手の「心」と「純粋な強さ」に圧倒されて最下位でしたが、今回は自分のペースで周りの選手と互角ぐらいまで戦うことができたのではないかと思います。私は引退ですが、これからの特設駅伝部がいい雰囲気練習し、ぜひ私のベストを越えてほしいです。

3の1 鈴木太輝

私はこの駅伝大会に参加して周りの存在の大切さを学びました。駅伝の練習の時には、同じ駅伝部の人たちが応援してくれたり、足が痛い時には母が病院に連れて行ってくれたりと本当に周りの存在が大きかったです。この経験を大切に、周りの人を大切にして過ごしていきたいと思ひます。

3の2 古川 楓

放射線教室で学びました！

9月3日(金)に放射線教室を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止に担当の西郡先生が苦慮し、ZOOMという形での授業になりました。新しい知識が増え、有意義な時間でした。

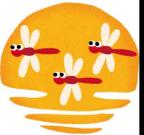


私はこの放射線教室で福島県の大事故で出た放射線が事故前とほとんど同じような状態まで戻っていることや汚染された水も海に流せるくらいにきれいになっていることを知り、福島県は復興してきているなど感じました。そこで、事故の時についた風評被害もこのような事実を知ってもらい、なくなるとういひなと思ひました。

3の1 長峰 大空

◆ 今週の予定 ◆

9月13日(月)			
朝自習：色ナビ 社会⑫			
1	月 1		
2	月 2		
3	月 3		
4	月 4		
5	月 5		
6	月 6		
普通時程	給食	普通清掃	下校目安16:20

9月14日(火)			
朝自習：色ナビ 国語⑬			
1	火 1		
2	火 2		
3	火 3		
4	火 4		
5	火 5		
6	火 6		
普通時程	給食	普通清掃	下校目安16:20

9月15日(水)			
朝自習：色ナビ 数学⑬			
1	水 1		
2	水 2		
3	水 3		
4	水 4		
5	水 5		
6	道徳		
短縮時程	給食	簡単清掃	完全下校15:20

9月16日(木)			
朝自習：色ナビ 英語⑫			
1	木 1		
2	木 2		
3	木 3		
4	木 4		
5			
6			
普通時程	給食	簡単清掃	下校目安16:20

9月17日(金)			
朝自習：色ナビ 理科⑬			
1	金 1		
2	金 2		
3	金 3		
4	金 4		
5	学活		
普通時程	給食	簡単清掃	下校目安15:50

私が放射線教室で学んだことは、「放射線をゼロにすることはできない」ということです。
放射線は悪いもの、少しでもあると体に影響を及ぼすものだと思っていたのですが、食べ物や空気にもあることを知りました。原発のイメージで海外の方からは「日本の野菜や果物はよくない」などありますが、安全であることを発信することが重要だと思いました。 3の2 鈴木蒼衣

私は1年生の時に職場訪問で放射線について学習しましたが、今回の放射線教室で初めて知ることがたくさんありました。例えば、汚染された水の除染方法などです。特に驚いたのは、自分たちが生活する中で常にいろいろなところで放射線をあびていることです。今回の授業で私は放射線に興味を持ったので、もっと詳しく調べてみたいです。 3の3 吉田 匠吾

努力の成果は、ある時パツと花開く
～あせらずタネをまき続けよう～

私たちの悩みの一つに、「なかなか努力が続かない」ということがあります。頑張ろうと取り組んでも、すぐに目に見える結果が出てこない、「やってもダメだ」と心がなえてきて、投げ出してしまいます。

でも、努力や学習の成果というものは、じわじわ効果が出てくるというよりも、ある時を境にパツと花開く傾向があるのです。だから、**最初結果が出なくてもコツコツ続けていくことが大事なのです。**

子どもの頃、私は鉄棒の逆上がりができず、いつも独り練習していましたが、ある日突然、できるようになりました。自転車に乗るのもそうです。最初は、フラフラしてすぐに転んで膝をすりむいてしまいます。ところが、ある時突然、スイーっと乗れるようになりました。こんな経験は誰にでもありますね。これが練習や努力と、その成果の関係なのです。

頑張っても上達しなかったり、うまくいかなかったりすると、投げ出したくなります。でもその時、あなたはゴールの直前にいるのかもしれない。

ゴール直前でいきなり引き返すとしたら、それはもったいないですよ。

(幸せのタネをまくと、幸せの花が咲く
岡本 一志)

